



西桂町



Nishikatsura

VOL.
124

議会だより



4月7日 西桂小学校入学式

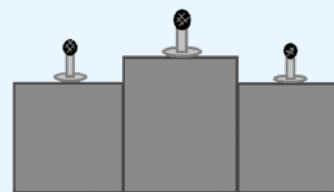
- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| ■ 令和7年度一般会計予算の概要 2～3 | ■ 総務委員会所管事務調査（菅谷議員）..... 10 |
| ■ 堀内町長3月定例会所信表明 4～5 | ■ 一般質問（渡辺佳菜議員）..... 11 |
| ■ 各会計当初予算概要 6～7 | ■ コミュニケーション広場 |
| ■ 各会計補正予算概要 8 | （西桂町食生活改善推進員会）..... 12 |
| ■ 条例・人事案件 9 | |

令和7年3月定例会

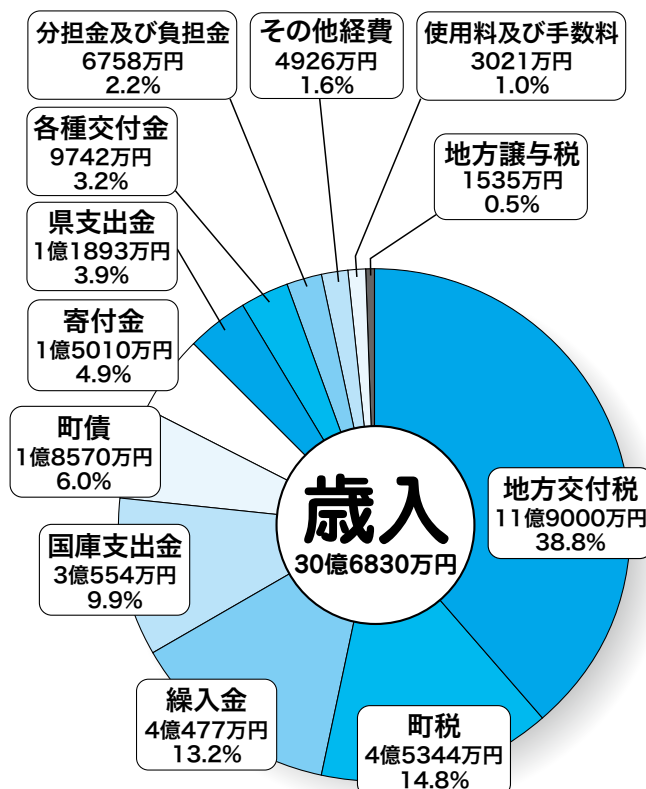
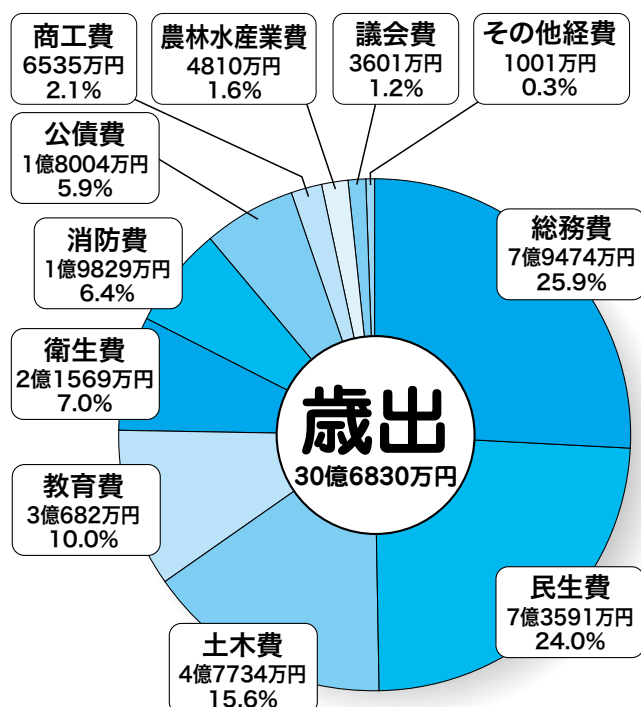
付帯決議

令和7年西桂町議会3月定例会は、3月7日から3月21日までの15日間にわたって開催しました。

町長より令和7年度当初予算7件をはじめ、承認1件、補正予算7件、条例10件、議決議案1件、人事案件3件、選挙1件など30件が提案され、すべての議案が原案のとおり可決・同意されました。



令和7年度 西桂町一般会計当初予算



■基金(貯金)残高 9億298万円(約24万円)

■地方債(借金)残高

普通債 17億6424万円(約46万円)

臨時財政対策債 7億2352万円

※ 上記の割合は対前年度増減率です。(主要な経費の未記載)

※ 左記の額は一般会計令和6年度末見込みです。

※〔 〕内はR7年4月1日現在人口3,842人で割った一人当たり額

※ 臨時財政対策債は、地方交付税で100%財源が措置される地方債です。

一般会計当初予算の科目別対前年度比増減表

歳出		(単位：万円)		
科 目	令和7年度	令和6年度	増減額	
総 務 費	79,474	53,027	26,447	
民 生 費	73,591	70,038	3,553	
土 木 費	47,734	39,985	7,749	
教 育 費	30,682	25,853	4,829	
衛 生 費	21,569	23,604	△ 2,035	
その他経費	53,780	49,034	4,746	
合 計	306,830	261,541	45,289	

歳入		(単位：万円)		
科 目	令和7年度	令和6年度	増減額	
地方交付税	119,000	117,800	1,200	
町 税	45,344	41,485	3,859	
繰 入 金	40,477	29,408	11,069	
国庫支出金	30,554	23,571	6,983	
県 支 出 金	11,893	11,143	750	
その他経費	59,562	38,134	21,428	
合 計	306,830	261,541	45,289	

付帯決議の内容

令和7年度西桂町一般会計予算は30億円を超える大きな予算規模となった。

財政の健全化を図るため、全ての経費の見直しや削減に努め、将来負担に備えた特定目的基金への積立てなどによる財源確保や、国や県の支援事業の活用など財源の合理的・効率的な活用に努められたい。

付帯決議とは、

議案を議決するにあたって、議会の希望意見として付すものをいいます。法律的な効果ではなく、政治的に尊重されるべきものとされています。

一般会計決算賛成討論

未来を見据えた財政運営の選択を

奥 脇 友 賢 議員



● 令和7年度一般会計当初予算の概要

令和7年度西桂町一般会計当初予算は、総額30億6,830万2千円で、前年度比17.3%の増です。増額の主な要因は、職員人件費、旧庁舎の解体、新たな情報処理システム対応（※町の事務作業を支えるコンピューターシステム）、新ごみ処理場へのアクセス道路整備などです。

● 歳入の状況

歳入では、町税が4億5,344万6千円で9.3%増加しました。地方特例交付金（※国から交付される特別なお金）は定額減税終了により2,953万6千円の減となり、地方交付税（※国から配分される財源補助）は11億9,000万円を見込みます。分担金・負担金は6,757万5千円で、主に新ごみ処理場アクセス道路工事に伴い3,696万9千円増加しています。

● 基金繰入金と町債

基金繰入金については、減債基金繰入金1億5,000万円、公共施設整備基金繰入金6,110万円、環境保全基金繰入金730万8千円、財政調整基金繰入金（※予期しない支出に備えるための積立金）1億8,635万9千円を計上し、財源確保に努めています。

町債（※町が行う借金）については1億8,570万円を計上し、前年度比1億2,696万3千円の増額です。内訳は、公共施設等適正管理推進事業債1億1,830万円及び公共施設最適配置推進事業債1,320万円（旧役場庁舎解体工事）、また公営住宅建設事業債5,420万円となっています。

● 自主財源確保への取組

ふるさと応援寄附金は1億5,010万円を見込み、前年度比7,010万円の増収を見込んでいます。経費の増加もありますが、自主財源を支える重要な「投資」として、引き続き積極的な取組が求められます。

一方、扶助費（※福祉や生活支援に使うお金）や公共施設の維持改修費の増加により、財政は一層厳しさを増しています。

● 施策の推進

福祉・子育て分野では、『にしはぴ!』導入や学童保育の昼食提供など、住民の健康と福祉の向上に直結する施策が盛り込まれています。また、移動困難者支援や高齢者福祉にも、持続可能な仕組みづくりが進められます。

教育面では、児童・生徒にタブレットを更新し、家庭や地域と連携した学びの環境が整備されます。

● 今後の財政運営に向けて

今後の財政運営には、既存事業の見直しや経費削減、基金積立て、国・県の支援制度活用による財源の有効活用が不可欠です。

堀内町長には、「第6次総合計画」「令和7年度主要事業計画」及び財政健全化の選挙公約のもと、行財政運営のさらなる充実を図り、着実な推進を期待します。また、議会からの付帯決議である経費の見直しや、将来負担に備えた基金積立て、支援事業の積極活用についても、確実な実行を求めます。

● 結び

よって、私は本予算案に賛成する立場を表明しつつ、持続可能な財政運営への配慮と適切な対応を求めることを申し添え、討論を終えます。



堀内町長 所信表明

就任から4か月が経過しました。職員には「町民に優しく丁寧に接し、喜ばれる住民サービスを提供する」よう指示し、町政の根幹としています。変化には時間がかかりますが、「役場が変わった」と実感していただけるよう努めます。

令和7年3月定例町議会の開会にあたり、西桂町第6次総合計画の各分野に沿い、私の所信を申し上げます。議員各位ならびに町民の皆様のご理解とご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

緑と水に親しむ空間の形成

三ツ峠山や倉見山、桂川の自然環境を守り、後世に引き継ぐため、公園の維持管理を継続します。桂川管理道や登山道の点検・整備を進め、安全な歩行空間を確保。三ツ峠さくら公園と憩いの森公園には、年度末までに新しいトイレを設置し、快適な環境を整えます。

環境保全・循環型社会の構築

富士北麓・東部地域のごみ処理広域化を推進するため、会議やワーキンググループを開催し、先進地視察を実施しています。令和7年度は、環境評価やアクセス道路整備、住民説明会、本体工事の発注支援を進め、9月の契約締結を目指します。新施設は、公募型プロポーザル方式で2回の審査を経て決定予定です。

水道・下水道事業の推進

令和6年度より、簡易水道・下水道事業を公営企業会計へ移行しました。これは国の方針に基づく措置で、安定したサービス提供を確保するためのものです。令和6年度決算と併せて国の指導のもと経営戦略を策定し、使用料の見直しも含め検討を進める予定です。

町土の有効活用と市街地整備の推進

中野団地のリノベーションは令和5年度に改修

が完了し、現在、月夜ノ平・浅間団地を整備中です。入田団地は用途廃止が決まり、解体と跡地活用を進めます。農用地は保全整備と遊休農地の解消を進め、令和6年度に小沼郷土地区で「地域計画」を策定し、令和7年度も継続します。

また、森林環境税を活用し、倉見山の意向調査を実施中。令和7年度は管理委託希望地を調査し、「経営管理権集積計画」を策定します。

道路交通網・公共交通体系の確立

県道富士吉田西桂線は令和8年度中に全線開通予定です。町は新広域ごみ処理場へのアクセス道路を計画し、県道接続を進めます。また、都留信用組合付近の交差点改良が進行中で、都留市へ抜ける側道が令和7年4月に県道認定されることが決定。国道139号の渋滞緩和や富士山噴火時の避難路として重要なため、県に早期整備を要請します。

町は公共交通の脆弱さを補うため、独自の移動支援を実施中。施行3年を経て課題が見えつつあり、高齢者が安心して暮らせる持続可能なサービスを目指し、支援を継続します。

地域の安全強化

安全で安心な地域社会の実現は町民共通の願いであり、地域の連携が不可欠です。住民の助け合いや情報共有で犯罪・災害・交通事故への備えが強化され、防犯・防災活動への参加が安心感を高めます。

また、子どもの安全教育も重要で、安全意識や危機管理スキルの習得が将来の社会の安全につながります。一人ひとりの協力が、安全な地域づくりを支えます。

地域防災の推進

昨年8月、日向灘沖の地震発生時に「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、今後「いつ起きてもおかしくない」と警鐘が鳴らされています。大規模災害に備え、水や食料を最低3日分、可能なら7日分備蓄することが推奨されています。町民の皆様も、日頃からの備えを再確認し、準備をお願いします。

農林業の振興

西桂町の農業は、耕地面積が少なく、遊休農地や鳥獣被害が増加し、厳しい状況が続いています。農業委員会が貸し出し農地の看板を設置し、耕作者が決まるなど一定の成果があり、今後も対策を継続します。鳥獣被害対策として、猟友会と連携

し捕獲や防止施設設置を実施。狩猟免許取得者への補助を開始し、新規参加者が増えました。令和7年度は町民向けに音花火講習会を予定しています。

また、公約に掲げた朝市・夕市については、農作物生産者の意見を踏まえ、開催に向けて尽力します。

商工業の振興

円安や物価高、人材不足の影響で商工業は厳しい状況が続いています。国・県や商工会と連携し、創業支援や販路開拓、雇用拡大に取り組めます。

また、NESIC 陸上養殖(株)が本格稼働し、グリーンセンターでサーモン提供を開始。ふるさと納税への出品で寄付金も増加。今後も連携を強化し、町の発展に貢献します。

観光の振興

三つ峠駅舎は新年度から観光案内所として活用し、クマガイソウ群生地は各種補助金制度等により復活を検討中です。4月5日の信玄公祭りでは、西桂町が25年ぶりに甲州軍団「風の1番隊」として参加し、町の魅力を発信します。

保健・医療の充実

令和7年度から「にしはび!」を実施し、健診や健康教室の参加で健康ポイントを付与、年度末に特典を進呈。健康づくりを促し、いきいきと暮らせるまちを目指します。また、带状疱疹ワクチン助成は、令和7年度より定期予防接種となり、国の指針に基づき個別案内を行います。

子育て支援の推進

国庫補助を活用して学童保育の昼食提供を開始予定です。保育所では支援員が園児に寄り添い、安全で安心な環境を整え、保護者のニーズに応じ、子育て支援を充実させます。

高齢者・障がい者福祉の充実

第9期計画に基づき、高齢者の生きがいや福祉サービスの充実、安全な生活環境の整備を推進。令和7年度は第10期計画策定に向けニーズ調査を実施します。

また、障がいを持つ方が尊厳を持ち生活できるよう、第4次障害者計画に基づき、福祉サービスや医療費助成を継続し、支援を強化します。

地域福祉の充実

西桂町地域福祉計画に基づき、福祉施策を総合

的かつ計画的に推進します。また、いきいき健康福祉センターを管理する西桂町社会福祉協議会と連携し、福祉・保健活動の充実を着実に進めます。

学校教育の推進

GIGA スクール構想により、令和2年度に小中学校へ1人1台のタブレットと通信環境を整備しました。現在、活用が定着する一方、端末の故障やバッテリー劣化が課題となっています。今年度は補助金を活用し、新たに端末を導入。家庭や地域社会と連携したハイブリッド型教育を推進し、端末の持ち帰りも可能となるよう整備に努めて参ります。

町民参加とまちづくり

ふるさと夏まつりは、商工会と連携し、町が事務局として準備を進めています。また、他のお祭りも地域振興の一環として復活できるよう、町民の参画を得ながら取り組んでまいります。

地域情報化の推進

令和6年度に準備を進めてきたコンビニ交付サービスが、いよいよ4月から開始します。このサービスにより、マイナンバーカードを利用して住民票や印鑑登録証明書などを全国のコンビニで取得可能になります。役場窓口でも従来通り取得できますが、時間や場所の制約が大幅に緩和され、ライフスタイルに合わせた利用が可能となります。

行財政運営の充実

令和6年5月の新庁舎移転後、初めての年度末を迎えます。新庁舎は行政・町民サービスに加え、災害時の「司令塔」としての役割も担い、耐震化やバリアフリー化で利便性が向上しました。

旧庁舎は令和7年度中に取り壊しを計画。町財政は硬直化が進み、基金取り崩しで行政サービスを維持してきましたが、持続可能性に懸念があります。

令和7年度は、旧庁舎解体やシステム標準化、新ごみ処理場アクセス道路整備などで30億円超の大型予算になりますが、国庫補助や地方債を活用し、負担を抑えながら進めます。また、ふるさと納税専任職員を配置し、財源確保を強化します。

財政健全化に向け、令和7年度中に既存事業を総点検し、事務事業の見直しや事業の優先順位を見極め、改革を進めます。

令和7年度 一般会計予算 主な事業概要

旧役場庁舎解体工事 1億3153万円

概要 旧役場庁舎の解体工事



町営住宅水周り等改修工事 9867万円（国補助金事業）

概要（補助率 $\frac{45}{100}$ ）

浅間団地1・2号棟：6戸、月夜ノ平
団地1・2号棟：8戸
〔風呂・台所・洗面所の改修〕

池ノ頭2号線・4号線道路改良工事 3905万円（国補助金事業）

概要（補助率 $\frac{1}{2}$ ）

上町地区池ノ頭地内道路改良及び新県
道富士吉田西桂線へ接続
延長 L = 57.5 m 幅 W = 5.0 m

自治体情報システム標準化・共通化 1億2623万円（国補助金事業）

概要（基準額を基に国が交付）

総務省の定める「自治体情報システム
標準化・共通化」に基づく移行作業
標準化対象事務において、ガバメントク
ラウド上に構築された標準準拠システム
へ移行することに伴うシステム改修費

都町2号線道路改良工事 3300万円（国補助金事業）

概要（補助率 $\frac{1}{2}$ ）

上町地区都町地内道路改良及び新県道
富士吉田西桂線へ接続
延長 L = 220.0 m 幅 W = 7.0 m

J-ALERT連携システム切替工事 836万円（国補助金事業）

概要（補助率 $\frac{1}{2}$ ）

国とのJアラート連携システムの構築
工事費用
Jアラートのサーバーについては西桂
町が独自で構築されており、保守費用
が高額となっているため、NTT 委託
サーバーに移行する

ギガスクール 3102万円（国補助金事業）

概要（補助率 $\frac{2}{3}$ ）

タブレット端末の更新
小学校：248台（児童用188台・
予備28台、教職員32台）
中学校：128台（生徒用92台・
予備14台、教職員22台）

西桂中学校外壁漏水対策工事 758万円

概要 西桂中学校の外壁漏水対策工事



令和7年度 公営企業会計 主な事業概要

水道量水器交換工事 489万円

概要 柿園・上町地区の620戸

下水道管渠布設工事 1160万円（国補助金事業）

概要 (補助率 $\frac{1}{2}$)
三つ峠駅前周辺
L = 109.5 m リブ=φ150

水道管布設替工事 492万円

概要 三つ峠駅前周辺
PE = 75 φ L=140 m

下水道管渠布設工事 1333万円（国補助金事業）

概要 (補助率 $\frac{1}{2}$)
役場庁舎周辺から開途橋
L = 129.0 m リブ=φ150

水道管布設替工事 451万円

概要 長徳院駐車場周辺
PE = 100 φ L=65 m

下水道管渠布設工事 1183万円（国補助金事業）

概要 (補助率 $\frac{1}{2}$)
町民グラウンド付近
L = 111.5 m リブ=φ150

令和7年度 西桂町各会計当初予算額一覧

単位：万円

区 分	令和7年度	令和6年度	対前年度比較	
	当初予算額	当初予算額	増減額(万円)	増減率(%)
一 般 会 計	306,830	261,541	45,289	17.3
特 別 会 計	89,200	91,202	△ 2,002	△ 2.2
国民健康保険特別会計	38,877	39,871	△ 994	△ 2.5
後期高齢者医療特別会計	11,005	10,385	620	6.0
介護保険特別会計	39,193	40,808	△ 1,615	△ 4.0
介護予防支援事業特別会計	125	138	△ 13	△ 9.4
公営企業会計	41,638	47,004	△ 5,366	△ 11.4
簡易水道事業会計	11,794	16,721	△ 4,927	△ 29.5
下水道事業会計	29,844	30,283	△ 439	△ 1.4
全 体 会 計 合 計	437,668	399,747	37,921	9.5

令和6年度3月定例会 各会計補正予算 主な事業概要

令和6年度 西桂町特別会計・事業会計補正予算額及び主な経費

会 計	審議結果	補 正 額	補正後の予算総額
一般会計補正予算（第5号）〔専決処分〕	可決 (全員賛成)	3479万円	28億7401万円
一般会計補正予算（第6号）	可決 (全員賛成)	△9889万円	27億7512万円
国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可決 (全員賛成)	△4160万円	3億6416万円
後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決 (全員賛成)	163万円	1億 492万円
介護保険特別会計補正予算（第3号）	可決 (全員賛成)	△3311万円	4億2130万円
介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）	可決 (全員賛成)	21万円	159万円
簡易水道事業会計補正予算（第3号）	可決 (全員賛成)	△343万円	1億7004万円
下水道事業会計補正予算（第3号）	可決 (全員賛成)	△1万円	3億 797万円

議 会 活 動 報 告

西桂町議会では、令和7年4月11日、三ツ峠さくら公園及び憩いの森公園に建設していたバイオトイレの現場視察を行いました。

また、4月1日オープンしました三つ峠駅舎の観光案内所について、同日見学しました。



循環式土壌トイレ経費

		三ツ峠さくら公園	憩いの森公園
総事業費		2254万円	2240万円
内訳	県補助金	815万円	830万円
	栗井財団基金	1439万円	1410万円

3月定例会・条例の制定・改正、規約変更

条 例 名	審議結果
組織機構改革に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決 (全員賛成)
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決 (全員賛成)
西桂町印鑑条例の一部改正について	可決 (全員賛成)
西桂町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決 (全員賛成)
西桂町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決 (全員賛成)
西桂町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決 (全員賛成)
西桂町職員給与条例の一部改正について	可決 (全員賛成)
西桂町手数料条例の一部改正について	可決 (全員賛成)
西桂町国民健康保険税条例の一部改正について	可決 (全員賛成)
西桂町庁舎建設基金条例を廃止する条例について	可決 (全員賛成)
町道路線の認定（廃止・変更）について	可決 (全員賛成)

公平委員会委員



湯山幸子 委員（倉見）

固定資産評価審査委員



新田詔一 委員（下暮地）

人権擁護委員



三浦善明 委員（上町）

3月定例会 人事案件



全員賛成
で可決



鹿留山恩賜県有財産保護組合議会議員



川村明弘 委員（倉見）



高尾益義 委員（本町）



柏木 正 委員（上町）

菅谷委員提案理由

堀内町長より、令和6年12月定例会において「町の財政状況や課題を住民にわかりやすく説明する」と所信表明がありました。このことを受け、次の3項目について説明をお願いします。

- ・一般会計の基金の状況と今後の基金残高の見通しについて
- ・地方債の返済にかかる元利償還金とその償還に対する交付税措置額の今後の見通しについて
- ・自主財源と依存財源の割合の状況と今後の自主財源の見通しについて

佐藤総務課長説明

「**一般会計の基金の状況**」は、土地開発基金等の定額運用基金を除く令和5年度末基金残高が13億713万9千円です。

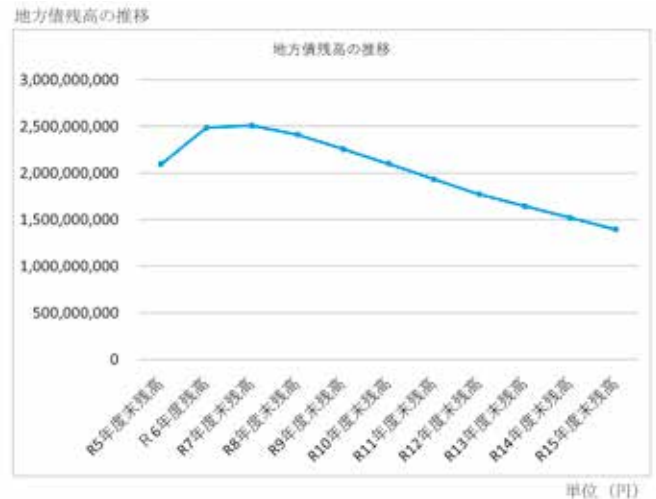


「**6年度末基金残高見込**」は、新庁舎の財源として庁舎建設基金1億1895万9千円全額と公共施設整備基金2億5240万5千円、三ツ峠山麓の公園のバイオトイレ建設等の財源として3576万2千円を環境保全基金より繰入れ、総額で4億313万6千円の基金が減少する見込みです。

令和7年度当初予算上では、基金繰入金を総額で4億476万7千円を見込んでおり、さらに基金の減少が見込まれます。



「**地方債の返済にかかる元利償還金とその償還に対する交付税措置額の見通し**」について、今後の借り入れ見込みは、令和7年度に旧庁舎解体工事に1億3150万千円（返済10年）、町営住宅水回り等改修工事に5420万千円を予定しています。また令和8年度は町営住宅の水回り等改修工事は最終年度となり5500万円を予定しています。



現時点において、令和9年度以降の借入はなしと見込み、これらを見込みまして、地方債残高の推移です、平成14年度から平成21年度に借入をした地方債の償還が徐々に終了していくため、令和7年度をピークに地方債残高は減少見込みです。

令和11年度に公共施設等適正管理推進事業債7億610万円（令和5・6年度借入分）の返済が始まるため一時的に増加を見込んでます。11年度から返済が始まる新庁舎の借り入れにつきましては、毎年度元利償還額の30%が交付税の基準財政需要額に算入されます。

「**当町の自主財源と依存財源の割合の状況**」は、当初予算ベース・決算ベースともに概ね7：3（依存財源：自主財源）の割合となっています。典型的な3割自治の状態から抜け出せていない状態にて町政運営が進められています。

「**自主財源確保の見通し**」は、当面同じ割合で推移していくものと考えられます。

大企業の誘致やふるさと納税や企業版ふるさと納税などは、自主財源を確保できる貴重な機会となっています。

令和5年度の決算状況では、自主財源は町税15.9%を含めて自主財源割合26.5%、依存財源は地方交付税46.6%、国庫支出金9.6%、県支出金3.7%、町債9.2%など依存財源の割合73.5%となっています。

総括

財源の厳しさがどの項目からも伺えます。事務執行に当たっては、更なる努力を町民も議会も求めます。



問 情報社会における子どもの性犯罪被害防止について

近年、SNS やオンラインゲームを通じた子どもの性犯罪被害が増加しています。警察庁の 2024 年発表によると、小学生の被害は 10 年前の 5 倍に上ります。こうした犯罪は、子どもの心身や将来に深刻な影響を及ぼす重大な問題です。

一方で、インターネットは学びや交流の場として、子どもにとって必要不可欠な存在です。加害者が匿名で接触しやすく、子どもが危険を認識しにくい現状では、ただ使用を制限するのではなく、安全な利用環境の整備とリテラシー教育が重要です。

町全体での対策として、学校・地域・警察・NPO との連携による実効性ある対応を求めます。

そこで以下の点について伺います。

1. 子どもの性犯罪被害防止に関する現行の学習機会の実施状況
2. 今後の具体的な取り組みや方針について

教育長答弁

まず、1 点目の「子どもの性犯罪被害防止について、現在どの学年でどのような学習が行われているか」についてです。

成長段階に応じた理解と行動を育む教育

低学年（1・2 年生）

- 不審者への注意喚起を帰りの会などで指導
- 道徳で「命の尊さ」や「他者を尊重する心」を学習
- ICT 端末やスマートフォンの使い方など、基礎的な情報モラルを指導
- 近隣の事件・事故事例を紹介し、防犯意識を高める

中学年（3・4 年生）

- 「知らない人にはついていかない」など日常の安全指導を継続
- 道徳で、家庭内のパソコン利用時に守るべきルールを学習
- 保健の授業で、思春期の心身の変化や性の基本的理解を深める

高学年（5・6 年生）

- 理科で「人の誕生」を通じて生命の大切さを学ぶ
- SNS での事件事例をもとに、ネット上の危険性について注意を促す
- 外部講師による「親子情報モラル教室」で、安全なネット利用を親子で学ぶ
- 宿泊学習前に、男女別に体の変化や異性との関わり方について指導

全学年共通の生活指導

- 不審者への対応
- 暗くなる前の帰宅
- 行き先の家族への伝達
- 登下校時の防犯ブザー携行
- 子どもだけでの施設出入制限
- 命の大切さを学ぶ道徳指導
- 困ったことを相談できる環境づくり
- 学年に応じた情報モラル教育の実施

中学校での取り組み

- 1 学年：思春期の性意識の変化や、性に関する適切な行動について学ぶ
- 2 学年：犯罪被害を防ぐ方法や、状況を想定した対処法について学ぶ
- 3 学年：性感染症とその予防を養護教諭と連携して学び、SNS 上で個人情報を出さないなどのリスク回避も指導

学校全体の取り組み

- 全校生徒向けに「情報モラル教室」を開催
- 教職員には研修を実施し、ハラスメントへの理解と対応力を強化
- 生徒にはスマホ利用の注意を随時指導し、PTA 総会や家庭通信でも情報を共有
- 不審者対応については、警察・教育委員会と連携し、安全安心メール等で注意喚起
- 各種相談窓口を周知

次に、2 点目のご質問「今後、子どもの性犯罪被害防止をさらに充実させるための具体的な取り組みや方針について」お答えいたします。

今後の具体的な取り組み

今後も、情報モラル教室の開催や、スマホ・SNS・性に関する正しい知識の普及を進めてまいります。道徳や保健体育では、具体的な事例を取り上げながら継続的な指導を行い、家庭や地域とは資料配布や安全安心メール等を通じて連携していきます。

連携による体制づくりの重要性

こうした取り組みは、学校だけで完結できるものではありません。保護者・地域・警察・行政が情報を共有し、連携して子どもを守る体制づくりを進めていくことが不可欠です。

以上、答弁といたします。

ご答弁ありがとうございました。

児童生徒を対象とした「情報モラル教室」や、スマホ・SNS・性に関する正しい知識の普及など、情報リテラシーを育む取組は、今後も継続していただきたいと思います。子どもたちの環境は、私たちの想像以上に変化しています。

小学校の教育目標にある「自ら学び、考える」「思いやりのある」「元気でやる気のある子ども」が、健やかに育つことを願い、一般質問を終わります。

コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



地域で活躍する団体を訪ねて その99



訪問先

西桂町食生活改善推進員会

代表者：飯田ふじ江
副会長：長野 文代

取材日：4月10日
奥協議員、渡辺(佳)議員

問 会員数を教えてください。

飯田さん 18名です。

問 活動日・活動時間は。

飯田さん 事業に合わせて活動していますので、特に活動日を決めていません。

問 活動場所は。

飯田さん 西桂町内で行っています。

問 今後の目標は。

飯田さん 町の減塩活動の推進に努めたいです。
おいしく減塩し、町民の健康を食から支えたいです。

問 町民の皆さんにお知らせしたいことは。

飯田さん もしもの時に、食から健康でいられるよう、私たちはパッククッキング教室等を行っていますので、ぜひご参加ください。

問 行政に望むことは。

飯田さん 食の面からの健康づくり事業の実施や町の行事に関する予算を増やしていただきたいです。

問 その他 PR したいことは。

飯田さん 普段食べているものが血や肉になります。自分のため、家族のために一緒に活動しませんか？男性会員も大々大歓迎です！



会員研修 ワサビ収穫体験



保育所おやつ作り・JICA 視察研修受け入れ



献 血

コミュニケーション広場では、西桂町で活動されている団体を紹介しています。
掲載を希望される団体は是非ご連絡ください。（議会事務局：☎ 25-2123）